

植物ミネラルマグマと私

鶴見クリニック院長 鶴見 隆史

2008年7月30日

私は薬を使わないで人を治すことをやっている医者です。このスタイルで治療を始めてどのくらい経っただろうか?... (25年になるのです)

食事を正す、意識を正す、ライフスタイルを正す。これらに加えてサプリメントを使います。サプリメントを使うなら薬と変わらないではないか?とわれわれそうですが、それは定義を知らない人のセリフ。薬は人間にとっては全くの異物だが、サプリメントは栄養素であり、不足しているものを補うものであり、この違いは大きい。人間の生体にフィットするものがサプリメントであり、食事から摂る栄養素のひとつと言えるからです。

しかし、薬は違う。異物ということは、ある種の毒とも言えるのです。そもそも人間の病気は異物の摂取が大原因のひとつ。残留農薬、毒性重金属、添加物、みんなそうです。薬もその延長なのです。

サプリメントは自然のものの延長なのです。だが、サプリメントが自然なものと言っても質の悪いものもあります。それは異物的なものの作り方であったり、酸化していたり、あるいは力が全くなかったりした場合です。私はこういった、これらのサプリメントの内容には大変気を遣って、選択は厳重にしています。そして使うなら最高のものを使うようにしています。そうでなくては患者様を治せない。患者様が気の毒だからです。酵素サプでも最高のものを求めてアメリカの最高のものを求めて使ってきました。それ故、当クリニックで出しているものはみんな最高かそれに近いものばかり。やはりこのアメリカ発の酵素の威力はすばらしいものでした。

さて、最高のものを持っていると自負してきた私は、私の選んだもの以外は使わなくなって久しい。私は最高!!でない気がすまないからです。ところが、旧友[唐澤 稔]氏から連絡が久しぶりにあった時だけは何か不思議と魅かれました。「すごーく良いミネラル水があるんですよ。作った人をお連れしますからあってみませんか?」いつもならこの種の電話は、私はほとんど忙しいからといって会わないのですが、このときは 本当に絶対会うべき という意識になったのです。

そして、[中山 栄基]氏と出会ったのが2008年の春。彼がお持ちした植物マグマというミネラルを見て、直感的にこれはスゴイかもと思いました。

最高を知ってきた自分でも、もしかしてこれは別の次元のものなのでは? そのときはそう思ったし、酸化還元の実験を見れば見るほど納得してしまいました。そして、使用してさらに納得してしまいました。私はこの時点で全ての患者さんにこのミネラルを使用することを決めました。

当然ですが自分自身もこの植物マグマ水を飲んでみました。当クリニックに送られて来たミネラル原液の濃度のかかなり濃いもの、これを直に飲むのは誠にもったいないし、その必要は全くないらしいので、水200mlに2~15滴たらず飲み方を実施しました。その効果は正にてき面。私は若い時は胃腸が弱く、よく、下痢をしたものです。しかし食養生法を身につけかつ、最高の酵素サプを飲むことですっかり良くなりました。最高のアメリカの酵素サプリメントが当クリニックに入ったのは約9年前、このお陰で大変良くなり、下痢も治り、元気になっていたのですが、お酒を飲み過ぎるとダメ!すぐ軟便か下痢。そして、朝の目覚めが悪い。それでもプロテアーゼやアミラーゼのお陰ですぐ蘇るのですが、毎日のように深酒をするとさすがの酵素ですら効かないことがあります。

ところが植物マグマを水に薄めて飲み酵素と併用したら驚き!胃炎も腸炎もすっかり治ってしまったから。もちろん酵素サプと併用した上です。酵素とマグマの併用はすごい!このため極端に言うと、何を食べてもお酒を飲んでも、ほとんど大丈夫になったから驚き。こんなことは私の過去になかったことでした。これは私自身の話。患者さんや家族にも当然使用。たったの3か月でスゴイ症例が頻発。植物マグマを使って約1年半、この使用は増えこそすれ減ることはありません。最近では植物マグマの粉を何%かサプに入れて超抗酸化サプをいくつも開発しました。このことにより元々の薬効効果のあるサプが、酸化しにくくなりさらにすごいものになりました。今からますます期待です!

植物マグマが何故効くか?何に効くか?

1. 全ての炎症を強力に取る

炎症を取るには、メディカルメディエーターの活性化が絶対だが、植物マグマはメディカルメディエーターを活性化するため、強力に炎症を改善するらしい。それ故、にきび、口内炎、歯周病、食堂炎、胃炎、大腸炎、膵炎、胆管炎、皮膚炎、結膜炎、気管支炎、扁桃腺炎、痔といった炎症には大変有効。

2. 殺菌効果

植物マグマは抗生剤に匹敵するほど殺菌効果が強い。抗生剤と違う面は、抗生剤は善玉菌も殺すが、植物マグマは善玉菌を繁殖させること。さらに、抗生剤はカビを育ててしまうが、植物マグマはカビを退治する。それ故、細菌、ウィルス感染やカビの病気に良く効くことになる。内臓の感染症にも有効。また、水虫や怪我の傷にも、極めて効果的。

3. 酵素活性化

病気の根源は代謝の不良から起こる。代謝をコントロールする最大の源は代謝酵素の働き。この代謝酵素が活動するためには一にも二にもミネラルの補助がなくては上手くいかない。植物マグマのミネラルは、酵素の最大の補助となるため、代謝が大変良くなり、体が温かくなり、汗がスムーズに出やすくなり、万病の予防になるはず。

4. 免疫の活性化

植物マグマは炎症を取るため、小腸の状態を大変改善する。小腸には全身の80%といわれる腸管粘膜免疫がある。小腸の炎症が取れ、正常に機能すれば、腸管粘膜免疫は最大限に機能する。植物マグマの免疫活性作用は、それ故強くある。

5. 活性酸素除去(スカベンジャー)としての効果

全ての病気の直接の原因は活性酸素の出現によって起こります。5つの活性酸素が判っています。この生体に出現した活性酸素を排除する物質のことをスカベンジャーと言いますが、例えば、ビタミンAやビタミンE、SODやカタラーゼといった酵素やミネラル、etc...人間はかようなスカベンジャーというお掃除人のようなものがないと生きて行けません。それがないと、体が毒だらけになるからです。

さて、植物マグマは極めて優れたスカベンジャーといえます。全てのミネラルがバランスよく入っており、且つ、生き生きと生きたミネラルになっているからです。このスカベンジャーとしての力は並ではなく、あらゆる活性酸素の除去に向かうようです。そのため、痛み止め、癌治し、難病改善、慢性病改善につながるのです。外から塗布(スプレー)しても痛みが治るのは、活性酸素を極めて強力に除去するからでしょう。最近が高濃度のマグマ(33%)が出現。これを塗るとさらに強い痛み止め!

6. 動脈硬化改善、ボケ防止

最近、動脈硬化の定義が変わりました。昔の、コレステロールが粥状硬化を起こすというものから、今は、酸化したLDLコレステロールをマクロファージが食べ、その死骸が泡沫細胞となりその泡沫細胞が動脈にこびり付いたり、傷に入ったりして動脈硬化を起こすというものです。つまり、根本は活性酸素が原因。

植物マグマは、LDLコレステロールの酸化を防ぐので、動脈硬化には大変なりにくいことになります。当然、脳の動脈硬化も防ぎますので、ボケになりにくくなるのです。

7. ウィルスに著効

今は新型インフルエンザの大流行が懸念されています。しかし私は、この植物マグマを一日何十回も水に溶いて飲んでいれば、まずこれになることはないのではないか?と思っています。

带状疱疹の患者さんに植物マグマ入りスプレーを塗布したら、たちどころに治ったのがその良い証拠。